

平成27年度実施「安曇野市地球温暖化対策実行計画」に伴うアンケート 集計結果  
対象:安曇野市内事業所 回答件数:34件

#### 問1

貴事業所でこの一年間に取り組んだ事項で、CO2排出量の削減もしくは吸収に寄与していると思われる事項がありましたら出来るだけたくさんご紹介ください。

取り組み事項として、以下の回答があった。

- ・工場、事務所等の照明のLED化(9件)
- ・エアコン温度設定、使用量減(4件)
- ・電力使用量の削減(3件)
- ・良品率向上、不良品削減による産廃処理減少(2件)
- ・機械配置の見直しや機械の省機化をすることにより、電力使用量を削減しました。(節電)
- ・空調器機の温度管理、電灯のこまめな消灯やセンサー化を図り節電を行っています。
- ・空調機器を順次省電力のものに切り替え
- ・デマンド管理
- ・人感センサーを導入し不要箇所の消灯徹底
- ・エアコンの更新(高効率タイプ)
- ・既存設備の省エネ設備への変更
- ・高効率機器への切り替え
- ・廃灯油ストーブの導入
- ・ヒーター搭載製造装置の省エネヒーターの採用
- ・ハイブリッド車導入
- ・生産設備の省エネ運転
- ・ボイラー(簡易)重油削減(インバータ式導入)
- ・プリンティングコストの削減
- ・事務所等の窓を二重窓にし、冷暖房効率を上げた
- ・建物のすき間を点検し、冬季による暖房ロスを減らした
- ・外気遮断、熱ロス対策の実施
- ・排熱温水の再利用によるLNG気化ボイラーの停止
- ・ボイラー蒸気圧力設定変更
- ・中央監視室空調停止
- ・産業廃棄物の削減、金属等資源ゴミのリサイクル化を行うために分別化を図っています。
- ・紙ごみのリサイクル
- ・経費削減という観点からあまり「使わない、買わない」が目標です。
- ・圧縮空気露点変更
- ・光熱費使用量 前期比 3%減(環境目標)
- ・敷地内松林の間伐
- ・土日・休日の間引き
- ・太陽光発電設備のメンテナンス
- ・使用スペースのビニールカーテンによる間仕切りで、使用エアコンを減らした。

・冬、足元電機ストーブを使用禁止とし、足元の寒い職場については希望に応じてオーバースボンを支給し借用を許可

問2

貴事業所でこの一年間に取り組んだ事項で、CO2排出量の削減もしくは吸収に寄与していると思われる事項以外の環境保全活動がありましたら出来るだけたくさんご紹介ください。

取り組み事項として、以下の回答があった。

- ・工場、事業所周辺、地域の清掃活動の実施(6件)
- ・廃棄物の削減・リサイクル推進・ゴミの分別を徹底(2件)
- ・アレチウリ駆除(2件)
- ・松くい虫の駆除(松の木伐採)
- ・夏期 緑のカーテン(ゴーヤ)を植えた
- ・場内緑地整備 月1回、場内樹木剪定 年1回
- ・環境配慮型製品の設計・開発
- ・松枯れ(松くい虫)防止の薬注
- ・廃灯油・油性廃油の再利用
- ・特定化学物質の管理推進
- ・工場敷地内にできるだけ多くの緑を配置するようにしている
- ・夏期 冷房の設定温度の管理強化
- ・工場外周整備 年4回
- ・水使用量の削減
- ・一般廃棄物分別収集方法改善
- ・敷地内の除草作業 10回
- ・外来植物(オオキンケイギク等)駆除
- ・グリーン購入・調達の推進